

### 間違えたときのアドバイス

三角形の定義と四角形の定義は、頂点(とがった角)と辺(平らな線)の数に着目します。答え以外の記号は、どこが違うのか説明するように促すと、理解が深まります。⑥は、「向かい合っている辺の長さは同じである」ことを確認させましょう。

### 類題

長方形の⑦と⑧の長さは何cmですか。

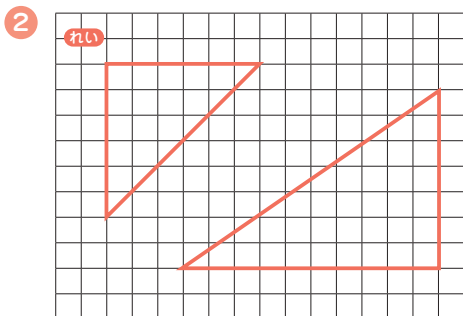


(答え) ⑦ 2cm ⑧ 5cm

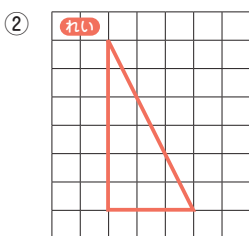
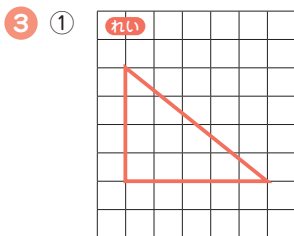
57・56ページ

## 12 ちよっかくさんかくけい 直角三角形

1 イ・カ



1つの角が直角になれば、ほかの形でもかまいません。



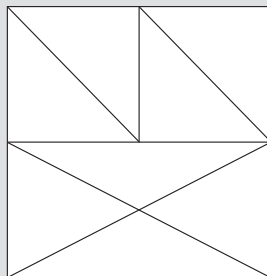
4 ①4 ②12

### 間違えたときのアドバイス

直角を実生活の中で見つけて、感覚を身につかせましょう。④の②は8と答えがちな問題です。見つけれない場合は、「直角はどこにあるかな? 小さい三角形かな? 大きい三角形もあるかな?」と声をかけてあげましょう。

### 類題

下の図の中に直角三角形はありますか。



(答え) 8こ

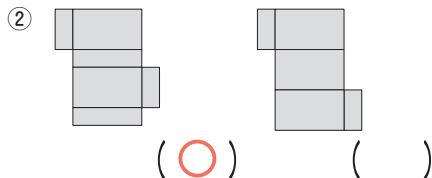
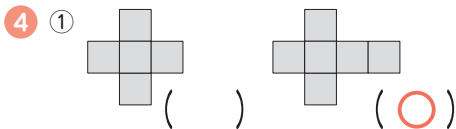
55・54ページ

## 13 はこのかたち

1 ①6 ②6

2 ①12・8 ②12・8

3 ①8 ②4 ③8



5 ①ア ②オ ③エ ④イ



### 間違えたときのアドバイス

四角い箱は、形が違っていても、面の数=6、辺の数=12、頂点の数=8であることに気づかせましょう。数えるときは、見えない部分を数え忘れないように注意させましょう。展開図の問題は、お菓子の箱やティッシュの箱などを分解してみると、展開図を頭の中でイメージしやすくなります。

